



学校だより

令和5年1月30日
市川市立第六中学校
校長 渋谷 敬二

【1月の感染状況について】

3学期がスタートした直後には生徒の新型コロナ感染は20人弱にも及びました。欠席者数は90人弱とこれまでにない数でした。市川市では生徒及び職員に感染があった場合は保護者にメール等でお伝えすることになっていますが、伝えられる数ではなく、また、多くが冬休み中の接触のない期間での感染だったこともあり、1月中は感染者についてのメール配信を行いませんでした。感染者数は幸いにも減少を続け、現時点で1名となっています。また、インフルエンザ感染者も1月初旬には数名の報告がありましたが、その後は、ほとんど報告がなく、様子を見守っています。

感染者数は減少しましたが、これまでに欠席者数が60人を下回った日はなく、新たな感染者も見られます。今後も寒く、乾燥した日が続くことも懸念材料です。3年生の中には受験日を変更せざるを得なかった人もおり、まだまだ警戒の日々が続きます。各ご家庭におかれましても、引き続き感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

【卒業式について】

前号でもお伝えしましたが、今年度の卒業式は保護者の参加を各家庭2名までに拡大します（よって、卒業式の動画配信は行いません）。また、来賓も地域の代表である学校運営協議会の委員さんをお招きする予定です。なお、時間や規模を縮小して行うこと、1、2年生は自宅学習日とし、式に参加しないことは変わりありません。少しずつ、以前の形に戻せるところから実施してまいります。3年生保護者様には、近日中に卒業式のご案内をメールにて送付します。

※令和5年度の入学式についても在校生の扱いは同様となる予定です。

【第2回 PTA側溝掃除について】

11月に続き、1月21日（土）に保護者、地域の皆様のご協力をいただき、側溝掃除を行いました。今回は正門付近からスタートし、土嚢袋の数は今回も100を超えました。強風の中でしたが、体が暖かくなるくらいの作業となりました。貴重な休日にご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。けがもなく無事に終了でき何よりでした（2日後に筋肉痛があったという方もいたようですが）。六中の校庭はやや狭い方ですが、それでもまだまだ、未着手の部分がたくさんあります。今後も少しずつ行っていければと思います。



親睦の機会にもなりました。

【令和5年度の教育課程について】

市川市では学校の働き方改革を進めており、その一環として、新年度より教職員の退勤時刻の指標を19:00とすることとなりました。それに伴って中学校では、生徒の最終下校時刻を4～9月が17:30、10～3月が17:00に変更されることになりました。生徒の下校が早まることとなりますのでご承知おき下さい。

現在学校では、新年度の準備を進めているところです。部活動等の活動時間を確保できるよう、時間割や時程の変更について検討中です。詳細が決まりましたら改めてお伝えいたします。

【校内の掲示物紹介】

美術室前の掲示板に様々な作品が掲示されています。写真はその一部で、カラフルなオリジナル年賀状、黄色いレモン？に絵を加え「なんでやねん」のセリフと合わさったユニークな作品、他がたくさんあります。生徒の皆さんもたまには廊下で足を止めて鑑賞してみるのもいいと思いますよ。



様々な年賀状

「オチがある絵」って面白い